

# 平成29年度 事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

学校法人身延山学園

# 平成29年度事業報告書 項目

## 〔1〕法人の概要

### 1. 設置する学校・学部・学科等

○身延山大学

仏教学部 仏教学科 福祉学科 (29年度から募集停止)

○身延山高等学校

普通科

### 2. 学部・学科等の入学定員、入学者数の状況 (平成29年5月現在)

○身延山大学

仏教学部 在籍者数 85名 (新入生合計 21名)

仏教学科 在籍者数 63名

新入生 定員 30名 入学者数 21名 (内編入学者数 7名)

福祉学科 在籍者数 22名

新入生 定員 0名 入学者数 0名 (内編入学者数 0名)

○身延山高等学校 (合計 77名)

普通科 在籍者数 77名

新入生 定員 40名 入学者数 29名

### 3. 役員等の人数 (平成29年5月現在)

○理事 10名 (うち、理事長 1名)

監事 2名

評議員 22名

### 4. 教員の人数 (平成29年5月現在)

○身延山大学 (合計 73名)

仏教学部 教授 11名 准教授 4名 講師 6名

非常勤教員 52名

○身延山高等学校 (合計 22名)

普通科 専任教諭 12名

非常勤講師 10名

### 5. 職員の人数 (平成29年5月現在)

○身延山学園 (法人) 専任 1名 嘱託 2名

○身延山大学 専任 13名 嘱託 2名 パート 1名

○身延山高等学校 専任 1名

## 〔2〕平成29年度の事業の概要

<当該年度の主な事業の目的・計画>

### ◎重点目標

1. 学園
  - (1) 財政の健全化
2. 大学
  - (1) 広報・学生募集の強化
  - (2) 教育・研究の強化
3. 高校
  - (1) 社会で活躍できる人間の育成
  - (2) 学力の向上と進路指導が充実した教育体制の構築

## 1. 学校法人身延山学園

1. 財政の健全化
  - (1) 収入面
    - ① 寄付金 — 本館耐震改修工事への寄付金  
254件 26,485千円 (29年4月1日～30年3月31日)  
学長を中心に本山、宗務院、宗門各寺院、同窓会各支部等への働きかけを行なった。  
— それ以外の寄付金 160,304千円
    - ② 補助金 — 90,725千円 (国庫補助金 47,460千円 県 43,265千円)  
国庫補助金・県補助金の対象となる事業を積極的に行い、交付金の増加に努めた。
  - (2) 支出面  
各種事業(工事等にかかるもの)の凍結 — 最低限必要な事業のみ行った
2. 主な事業
  - ① 3,456千円 三次元測定機購入(寄付金)

## 2. 身延山大学

### 〔入試・広報部門〕

1. 入学志願者勧誘
  - (1) 日蓮学専攻・仏教芸術専攻 (勧募も兼ねる)
    - ① 全国寺院・宗務所・同窓会・同窓会長宅等訪問  
訪問先 30 先超 訪問時期 5月～10月 訪問者 10名
    - ② 寺院個別訪問における入試広報活動  
訪問先 20 先超 訪問時期 5月～翌3月 訪問者 4名

(2) 福祉学専攻・仏教芸術専攻

山梨・静岡・長野県内高等学校での入試広報活動

訪問先 100 先超 訪問時期 5 月～翌 2 月 訪問者 10 名

(3) 専攻共通

① 進路業者主催による進路相談会および出張授業

参加回数 5 回 実施時期 5 月～翌 3 月 担当者 5 名

② 本学リーフレットを近隣の宿坊、お土産店、観光協会などに配布 担当者 3 名

③ 甲斐清和高校進学クラスの大学見学兼オープンキャンパス実施

3 月 8 日(木)、甲斐清和高校 2 年進学クラス 32 人の生徒、担任の 5 名が来学。

④ 日本語学校(ユニタス日本語学校)からの入学生受入れも含む外国人留学生の受け入れ態勢の強化

2. ホームページの改定

学科改組に伴い、ホームページの掲載内容の見直しを行い、内容を付加した。

3. オープンキャンパスの実施

オープンキャンパスは随時設定。それ以外に 6 月 25 日(日)、7 月 22 日(土)、8 月 19 日(土)、9 月 24 日(日)に特別開催を実施し、4 日間で 18 名の参加があった。

4. 入学試験の実施(学科共通)

(1) 一般公募制推薦入学試験 A - 11 月 5 日

(2) 一般公募制推薦入学試験 B - 12 月 3 日

(3) 一般入学試験 A - 2 月 4 日

(4) 一般入学試験 B - 3 月 26 日

(5) その他 宗門後継者推薦、社会福祉施設後継者推薦、社会人推薦、自己スタイル入学試験、第 2、3 年次編入学試験を随時実施

5. 入学者選抜における高・大連携

(1) 身延山高等学校における高・大連携

師親会総会(平成 29 年 5 月 13 日)における三者面談において、学部主催による身延山高等学校学生対象のオープンキャンパスを実施した。当日は、1 年生 1 名、2 年生 22 名、3 年生 5 名の参加があった。また本学への入学希望者に対しては、6 月 25 日(日)、7 月 22 日(土)、8 月 19 日(土)、9 月 24 日(日)に特別開催したオープンキャンパスへの動員を図り、同校より 7 名(6 名日蓮学専攻、1 名福祉学専攻)の入学者を確保した。

(2) 指定校推薦における高・大連携

山梨・静岡を中心に本学のアドミッションポリシーに即した高等学校を指定校とし、当該校から入学を志願する生徒を対象とした入学試験を行った。指定校認定校数は現在 161 校である。

〔教学部門〕

1. 学部の教育課程

(1) 新入生ガイダンスの実施(入学前)

- 4月の入学式前に大学生活を送るうえでの全般的な指導
- (2) 新入生オリエンテーションの実施(4月)  
履修指導、資格関係ガイダンス、久遠寺参拝、仮履修届の作成、学生ポートフォリオの説明、基礎ゼミオリエンテーションの実施
  - (3) 在校生に対するガイダンスの実施(4月・10月)  
履修指導、資格関係ガイダンス、学生ポートフォリオ作成説明
  - (4) ゼミナール・ガイダンスの実施(12月)  
2年生を対象としたゼミナール・ガイダンス
  - (5) 卒業論文・総合演習説明会の実施(12月)  
3年生を対象とした卒業論文及び総合演習に関するガイダンス
  - (6) 主専攻及び副専攻の説明会の実施(7月)  
1年生を対象とした主専攻及び副専攻に関するガイダンス

## 2. 変動型CAP制の導入について

学生が学力に応じた十分な学修時間を確保するために履修登録可能な単位数の上限を、学期ごとの成績(GPA)により上下する制度(変動型CAP制度)を採用して実施している。なお、この制度の導入により、前学期の成績を意識し履修をする学生が増えてきている。

## 3. アカデミックアドバイザー制度の成果

専任教員がアカデミックアドバイザーとして、学生一人ひとりに対し、入学から卒業まで学修全般の指導、助言及び相談を行い、効果的な学習を支援することを目的に設置された。特に学修支援対象者には学期当初に指導を行う等、細やかな指導を行っている。

## 4. オフィスアワーの実施

各教員により週に2時間以上実施。

## 5. 在校生に対する履修支援ガイダンスの実施

各学年終了時点で単位取得状況が芳しくない学生に個別に履修支援ガイダンスをアカデミックアドバイザーと教職員で実施し、単位取得状況の改善を促し、履修指導を行っている。

## 6. 「大学コンソーシアムやまなし」への参加

平成19年度より「大学コンソーシアムやまなし」に参加し、県内大学との単位互換事業を行っている。平成29年度は山梨英和大学より1名の履修者を受け入れた。

## 7. 山梨県地域未来創造センター「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業への参加

### (1) 専門科目「CCRC」部門

横浜市立大学学生・大学院生と本学学生とのPBL型コラボ授業を開催し、身延町に対する廃校利用と門前町の活性化案を作成した。また、那須町にある「サ

高住施設ゆいまーる」を一泊二日で研修を行い、理念・現状・運営・管理の実際に関する知識を高めた。

(2) 地域教養科目

「山梨県と峡南地域」「身延町の福祉文化」など地元に着目した科目を開講した。特に「山梨県と峡南地域」3日間にわたりバスツアーを行い、身延町の歴史的な文化を学んだ。

8. 地域社会との連携

- (1) 認知症カフェの実施
- (2) 児童館活動の実施
- (3) 子どもの学習支援活動の開設
- (4) 認知症サポーター養成講座の開設
- (5) 身延中学校留学生交流事業の実施

9. FD・SD研修会開催

(1) 科研費の獲得について

講師 望月 海慧 教授  
芦沢 俊司 総務室長兼監査室長  
日時 平成29年10月4日（水）13：00～14：00

(2) 障がいのある学生への支援

講師 中野 一茂 特任講師  
日時 平成30年1月17日（水）13：00～14：00

(3) 新組織体制について

講師 池上 要靖 副学長  
日時 平成30年3月27日（水）15：30～16：30

10. 教員の業績

ホームページにてのご確認をお願いします。

**〔学修支援部門〕**

1 学生への経済的支援

(1) 奨学金制度の説明

50名超が参加 学内奨学金については支援委員会で検討、学外資金については申請手続きの補助を行なった。（4月）

なお、4月以降も年間を通して、奨学金・学納金についての相談を受けた。

2 健康相談

(1) 定期健康診断の実施

- ① 身体測定（年度当初のガイダンス時 4月）  
内容：身長・体重・視力・血圧
- ② 内科検診（5月）
- ③ 各種健診（5月）  
内容：胸部X線間接撮影・心電図・尿検査

受診率 83%

これらの受診結果を基に、学生個々に生活指導を行なうと同時に、メンタルな健康保持のため、面接時に状況を聴取している。

カリキュラム&学修支援委員会のもと学修支援室の職員が主にその担当となる。

### 〔就職部門〕

#### (1) 就職ガイダンスと就職セミナーの実施

就職ガイダンス 4 月、就職セミナー 7 月、11 月、1 月の 3 回実施。延べ 94 名が参加した。

#### (2) 就職相談の受付

年間を通して就職支援担当者が相談受付を行なっており就職率は高い。29 年度の就職率は 100%。

### 〔図書館〕

#### (1) 図書館ガイダンス (4 月)

#### (2) 防災訓練の実施 (火災 10 月)

#### (3) 身延山大学教授による講演会の開催(6 月)

#### (4) 図書館図書選定委員会(4 月)・図書館運営委員会 (4 月、10 月、3 月)

#### (5) 書道履修学生の作品展開催(11 月)

#### (6) 身延山宝物館・身延山大学図書館合同による展覧会(平成 29 年度)

(平成 29 年 2 月 10 日～平成 29 年 9 月 5 日)

#### (7) 身延町・南部町各教育委員会との共催により、身延山学講座の開催(10 回)

#### (8) ラーニング・コモンズ運用中

#### (9) 資料費募集クラウドファンディング実施(平成 29 年 10 月～平成 30 年 1 月 16 日)

### 〔国際日蓮学研究所〕

#### 1 資料の蒐集、調査及び研究

##### (1) 韓国高麗大蔵経研究所と身延文庫・身延山大学図書館所蔵資料調査

(韓国仏教関連典籍) の実施(6 月・10 月)

##### (2) 金剛大学校仏教文化研究所と身延文庫・身延山大学図書館所蔵資料調査

(大乘起信論・梵網経・大乘義章・韓国仏教関連) の実施 (2 月)

##### (3) ラオス世界遺産修復プロジェクトの実施 (2～3 月)

① 仏像修復事業 (塑像 1 体、木彫仏 2 体、鑄造仏 3 体)

② 仏像修復技術者育成事業 (現地美術大学及び学校講師 6 名への技術講習・仏像修復テキスト制作準備)

③ 仏像安置状況及び盗難仏調査 (世界遺産地域全 35 ヶ寺の仏像現状調査)

④ 仏像修復技法に関する調査・研究 (顔料・パタイペット調査)

⑤ フランス国立極東学院との研究交流

#### 2 研究成果の発表及び機関誌の刊行

##### (1) 機関誌『日蓮学』第 1 号の刊行 (10 月)

(2) 元暁の『菩薩戒本持犯要記』が日本仏教に及ぼした影響「東国大学校二〇一七年

秋季国際芸術大会 韓国仏教文献の定本化と拡張性」(大韓民国、東国大学校)金炳坤所員の発表(11月)

- (3)『天台四教義』と日本仏教「東国大学校仏教文化研究院二〇一七年招聘研究会」(大韓民国、東国大学校仏教文化研究院)三輪是法所員の発表

### 3 研究会及び講演会等の開催

- (1)例会の開催(年1回)  
「南 燿熙(韓国 慶北大学校教授)」(6月)  
(2)第七十回 日蓮宗教学研究発表大会の共催(11月)  
(3)2018年韓・日共同経蔵文献調査及び研究学術大会の共催(2月)

### 4 その他の事業

- (1)韓国高麗大蔵経研究所との学術交流協定書締結(7月)  
(2)韓国金剛大学校仏教文化研究所との学術交流協定書更新(8月)  
(3)法華経研究班(望月海慧ユニットリーダー)  
①韓国高麗大蔵経研究所と学術交流に関する実務者会議の実施(6月)  
②「XVIII Congress of the IABS 第18回国際仏教学会」(カナダ、トロント大学)における「A Commentary on the Lotus sutra translated from Chinese into Tibetan」(望月 海慧 教授)の発表(8月)  
(4)身延文庫研究班(木村中一ユニットリーダー)  
①身延山大学図書館所蔵身延文庫本「本朝彫刻益書籍目録大全一之巻 法華宗書籍並ニ御経類発兌書目」DB構築の実施  
②「金剛大学校仏教文化研究所海外〇学招請講演」(金剛大学校仏教文化研究所にて「身延山と東アジアの至宝」(木村中一)の発表(8月)  
(5)仏像修復制作室(柳本伊左雄ユニットリーダー)  
①慈母観音像制作(通年)  
②慈母観音像鑿入れの実施(6月～1月)  
(6)所員会議の実施(4月、7月、11月)

## 3 高校

### 1 学力向上・学習指導の強化への取り組み

- (1)生徒への手帳指導 生徒に毎日手帳を書かせ、教師に提出させる。  
(2)学習指導の強化(全教職員による班別の学習指導)(試験前2週間・年4回)  
①学習班別による学習ファイルでの指導 ②強化期間中の7時間目授業の設定  
③強化期間中の朝テストの実施 ④ゼミ学習の実施(期間中2回・年)  
⑤放課後の個別学習指導の強化 ⑥本院寮生夜間の学習指導(18:30～20:00)  
⑦ITC教育指導 スタディサプリ(動画による教科指導)  
(3)放課後の学習会の実施(月・火・金)  
個別学習指導・教科指導等・  
(4)検定試験指導  
①日本漢字能力検定試験の指導(級別指導体制・全教員による指導)  
ア 検定試験 年3回実施 その他模擬試験の実施 イ 級別指導による漢字

## 学習指導

②情報処理検定指導 (Microsoft:ワード、エクセルの技能資格) (年2回)

### (5)その他の活動

①放課後読書活動 朝読書週間の実施 ②スピーチ活動 (SHR) ③校内弁論大会 ④競技かるた大会 (百人一首大会) の実施 年2回 新春競技かるた大会 (久遠寺会場)

### (6)教師の指導力の向上

①年間指導計画の作成 ②シラバス作成と生徒へのガイダンス指導 (4月)  
③指導案授業の実施と授業見学の実施 (5、6月・2月)  
④職員研修の実施 (年4回) 心理学研修 2回実施

## 2 生徒指導の取り組み

### (1)講演会・教室の実施等

①携帯電話利用教室 (4月) ②薬物乱用教室 (7月) ③交通安全教室 (7月)

### (2)登下校指導

①JR身延駅前指導 (毎月1回) ②JR身延線乗車指導 (2月)

### (3)防災訓練

①避難訓練 (4月・7月・9月・12月・3月) ②防災訓練及び救急法・AED講習 (中部消防署) (6月) ③下校訓練 (6月・3月)

### (4)生徒育成

①誓願式 (4月)・誓願法要式 (6月) ②身延山ルールブックの定着 (通年)  
③生徒信条 (六波羅蜜を毎日SHRで唱和する) ④挨拶指導週間の実施  
⑤規律指導週間の実施 ⑥教室ロッカー整理期間の実施

## 3 進路指導の取り組み

### (1)キャリア教育

①進学ガイダンスの実施 (4月) ②就職ガイダンスの実施 (4月) ③就労体験の実施 (4月) ④1日看護体験の実施 (6月) ⑤面接指導 (3学年対象)  
⑥進路希望調査の実施 ⑦合同就職ガイダンス及び面接練習 (7月)

### (7)進路状況 24名

進学	身延山大学	7名	4年制大学	2名
	専門学校	4名	就職	11名

## 4 生徒会活動への取り組み

### (1)諸行事・部活動

①新入生対面式 (4月) ②新入生歓迎会 (5月) ③体育祭 (9月) ④学園祭 (10月) ⑤生徒総会 (4月) ⑥生徒会役員選挙 (12月) ⑦高等学校芸術文化祭総合開会式参加 ⑧高等学校芸術文化祭 各部門 (JRC委員会・茶道部・雅楽部) ⑨生徒会挨拶運動

### (2)その他の活動

①曙大豆の栽培 ②曙大豆を使った味噌造り (3月) ③リーダー研修 (4月・12月)

## 5 その他教育活動について

### (1) 諸行事

- ①新入生宿泊研修（5月） ②3学年ハワイ修学旅行（5月） ③奥之院登詣（5月） ④新入生霊跡参拝（4月） ⑤校内弁論大会（10月） ⑥百人一首大会（1月3月） ⑦卒業生を送る会（2月） ⑧田富みかさ幼稚園交流（12月・2月） ⑨三者面談（5月・7月）

### (2) 身延山久遠寺法要出仕

- ①御聖日出仕 読誦会・御廟参（毎月13日） ②三大会出仕（釈尊降誕会・開闢会・釈尊涅槃会） ③四大法難会出仕（伊豆法難会・松葉谷法難会・龍口法難会）

### (3) 部活動

- ①手話コミュニケーション部      ボランティアアワード2017特別表彰  
ボランティアスピリットコミュニティー賞

## 6 同窓会・師親会等

### (1) 師親会（PTA）

- ①師親会役員会及び師親会総会（5月） ②師親会講演会（5月）

### (2) 学園同窓会

- ①静岡駿河支部同窓会 ②九州支部同窓会 ③山梨県支部同窓会 ④北海道支部同窓会

## 7 生徒募集活動の取り組み

### (1) 中学校訪問（山梨県・静岡県）

- ①6月・12月実施 ②身延中学校進路説明会（6月20日）  
③生徒による出身中学校への訪問・広報

### (2) 学校説明会

- ①毎月実施（6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月）  
②中学校教員対象学校説明会の実施（7月14日）

### (3) メディア広報

- ①ホームページの更新 ②みのぶ誌への広告掲載 ③日蓮宗新聞への広告掲載

### (4) 平成30年度入試状況

受験者数：36名      合格者数：36名      入学者数：30名

## 8 その他 スクールバス 鯉沢駅～本校まで運行 1年生のみ